

令和5年度「蓄熱技術研修会」開催のお知らせ

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターでは、平成10年から蓄熱式空調システムの技術支援事業の一環として、センターにて作成した技術基準類(マニュアル、プログラム)をテキストとして「蓄熱技術研修会」を毎年開催しております。

蓄熱技術研修会の特徴

- 本研修会は、建築 CPD 運営会議(建築 CPD)、空気調和・衛生工学会(SHASE-CPD)、建築設備技術者協会(JABMEE CPD)のポイントが取得できます。
- 「蓄熱マイスター」認定制度を設けています。
- テキストは継続的に更新しておりますので、講義内容については一部変更になる場合があります。

レベル	種類	コース名/受講対象	開催都市	開催日 [期間](定員)	講義概要
初級	基本設計	① 水蓄熱・初級コース 参加費:賛助会員 9,000 円 一般 13,000 円 学生 5,000 円 *オンライン方式の学生のみ参加費無料 対象:蓄熱式空調システムに興味のある方 (対面方式とオンライン方式との併用開催)	東京	令和5年7月13日(木) [1日間](定員20名) (オンライン定員50名)	水蓄熱システムの基本設計に必要な知識の習得を目指す。 エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法を解説・演習を行う。
		② 氷蓄熱・初級コース 参加費:賛助会員 9,000 円 一般 13,000 円 学生 5,000 円 *オンライン方式の学生のみ参加費無料 対象:蓄熱式空調システムに興味のある方 (対面方式とオンライン方式との併用開催)	東京 大阪	令和5年7月31日(月) [1日間](定員20名) (オンライン定員50名) 令和5年8月22日(火) [1日間](定員30名) (オンライン定員50名)	氷蓄熱システム(ユニット型)の基本設計に必要な知識の習得を目指す。 エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法の解説・演習を行う。
中級	計画・設計	③ 水蓄熱・設計コース 参加費:賛助会員 32,000 円 一般 48,000 円 対象:蓄熱式空調システム(特に水蓄熱システム)の設計に取り組みたい方、計画に参画したい方 (対面方式とオンライン方式との併用開催)	東京	令和5年9月28日(木) ・9月29日(金) [2日間](定員15名) (オンライン定員50名)	水蓄熱システムの設計・制御・計測・監視・施工・試運転調整までの一連のポイントを分かりやすく解説し、専門知識の習得を目指す。併せて、設計支援ツールを用いて、温度プロフィールや蓄熱槽効率などのシミュレーションの演習を行い、最適な水蓄熱システムの設計手法の習得も目指す。
		④ 氷蓄熱・設計コース 参加費:賛助会員 16,000 円 一般 24,000 円 *特別料金の設定については「開催のお知らせ」参照 対象:蓄熱式空調システム(ユニット式氷蓄熱システム・現場築造型氷蓄熱システム)の設計に取り組みたい方、計画に参画したい方 (対面方式とオンライン方式との併用開催) 令和5年度から氷蓄熱・設計応用コースと統合しました	東京 大阪	令和5年10月26日(木) [1日間](定員15名) (オンライン定員50名) 令和6年度開催予定 [1日間](定員20名) (オンライン定員50名) 《隔年開催》	氷蓄熱システム(ユニット型・現場築造型)の計画・設計手法、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説し、専門知識の習得を目指す。
	⑤ 蓄熱システム・コミッションングコース 参加費:賛助会員 16,000 円 一般 24,000 円 対象:蓄熱式空調システムの設計等経験者、あるいはコミッションングプロセスに興味のある方、他コースの研修会に参加頂いた方	東京	令和6年度開催予定 [1日間](定員15名) (オンライン定員50名) 《隔年開催》	蓄熱式空調システムのレトロコミッションング(復性能検証)のための性能検証過程や評価指標、性能検証ツールについて解説する。また、復性能検証過程の具体的な進め方や実施事例について解説する。	
評価・運用・リニューアル	⑥ 水蓄熱・運用保全コース 参加費:賛助会員 24,000 円 一般 36,000 円 対象:蓄熱式空調システムの保全計画・不具合・改善事例に興味がある方、実建物の見学を行い運用管理の知識を深めたい方、他コースの研修会に参加頂いた方	東京	令和6年1月18日(木) ・1月19日(金) [1.5日間](定員7名) ※定員数調整中	水蓄熱システムの運用管理・水質保全について実際の改善事例や不具合診断ツールを用いて解説する。2日目は施設見学を行い、より具体的に運用管理や改善手法のポイントを解説する。	
	⑦ 蓄熱システム・リニューアルコース 参加費:賛助会員 16,000 円 一般 24,000 円 対象:リニューアルで熱源計画に蓄熱を考えている方、特に既存蓄熱の更新を検討されている方、他コースの研修会に参加頂いた方 (対面方式とオンライン方式との併用開催)	東京	令和6年2月2日(金) [1日間](定員15名) (オンライン定員50名) 《隔年開催》	蓄熱システムの更新・改修時の蓄熱システム導入検討から計画におけるチェックポイント、実施例について解説する。	

注:「④氷蓄熱・設計コース(大阪開催)」「⑤蓄熱システム・コミッションングコース」「⑦蓄熱システム・リニューアルコース」は、隔年開催を予定しています。

申込:コースの詳細や申込は当センターのホームページをご覧ください。<http://www.hptcj.or.jp/>

問合先:蓄熱技術研修会事務局 TEL:03-5643-2403 FAX:03-5641-4501

*上記①、②の水蓄熱及び氷蓄熱初級コースのオンライン方式での学生参加のみ参加費は無料としています